

# クリティカルパス推進委員会

委員長 内田 博喜

クリティカルパス推進委員会では、クリティカルパス(以下、パス)を用いて医療の標準化・効率化、チーム医療の円滑化等を目指し、パスの推進を行っています。パスとは簡単に言うとあらかじめ決められた治療のスケジュール表のことで医療スタッフと患者さんが治療計画を共有しながら治療や検査を行っています。このパス内容を充実させることにより医療の質や患者サービス向上に繋げていきたいと考えています。

令和5年度の主な活動としては、10月の新電子カルテ稼働に向けて、医師・看護師を始め院内の様々な職種のパス委員を中心として、既存の電子パスの新電子カルテへの移行を目指した内容の見直し、10月からの紙パス完全廃止に伴い、紙パスのみであったパスの新規電子パス作成、患者パスの見直しを行いました。看護ケアや観察項目を看護オーダーとして登録し、栄養指導、服薬指導等も登録。使いやすく安全に使用出来るパスになるよう取り組みました。現在、当院では電子パスが70種類あります。特に産婦人科、歯科口腔外科、消化器内科、内科での使用が多くなっていますが、新電子カルテ移行後、外科、循環器内科での使用が伸びてきています。また、小児科で新規作成した電子パスも使用されるようになってきています。

今後は、より電子パスを促進するため、電算やペンダーとも連携をとりながらパスの改善・促進を行い、チーム医療の円滑化や医療の標準化、患者サービスへの向上に寄与できるよう活動を行っていききたいと思います。

## ★今年度改訂した患者パスの1例

### 結腸切除術を受けられる患者様へ

患者様用

月日(日時)	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日	手術後2日	手術後3日	手術後4~5日	手術後7日	
経過(病日等)	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日	手術後2日	手術後3日	手術後4~5日	手術後7日	
達成目標	○手術について理解し、同意している。 ○準備が整っている。	○手術・麻酔に対し不安が軽減し、落ち着いている。	○血圧などの全身状態が安定している。 ○痛み、苦痛が早期に軽減できる。	○痛みが軽く、歩行することができる。 ○排便がうまくでき、合併症を起こさない。	○痛みが軽減する	○食事がスムーズにおこなえる			
治療・薬剤(点滴・内服)	* ( ) ( ) ( ) 時に下剤があります。 * 手術前に点滴をします。 * 現在飲んでいる薬を確認させていただきます。	* 医師から指示された薬のみお飲みください。 	* 手術後、点滴・静脈マスキ、心電図モニター、病中に痛み止め用のチューブが入っています。 * 尿にチューブが入ります。 * 熱や血圧をこまめに測ります。	* 点滴があります。 * 静脈マスキをはずします。 * 心電図モニターをはずします。 * 尿のチューブを抜きます。	* 尿中のチューブが抜けます。 * 医師の指示により飲み薬が始まります。	* 食事の摂取量により点滴終了です。 * 腸の管が抜けます。(術後6日目)			
処置	* 手術の時に血液のつまりを予防するためのストッキングのサイズを測定します。 * 必要に応じておへその処置をします。	* ストッキングを着用します。 * 下剤の内服があります(前日or当日) 	* 術後の観察をします。 					* 採系します。	
検査			* 手術後、手術室でお腹のレントゲンをとります。	* 血液検査があります。 * レントゲンの検査があります。 		* 血液検査があります。	* 血液検査があります。(術後5日目)	* 血液検査があります。(術後9日目)	
活動安静度	* 制限はありません。 * 手術前に検査する場合があります		* ベッド上安静です。(機を倒したり、手足を動かしましょう。)	* 医師の指示で動くことができます。					
食事	* ( ) 時より絶食となります。 * 水分は( ) 時まで飲めます。	* <b>術からのんだけ食べられません。</b> 		* 医師の指示で飲水できます。		* 絶食より3分間食がはじまります。 	* 術後4日目(5分間食) 術後5日目(7分間食)		
清潔	* シャワーに入ってください。			* 看護師がお体をふきます。 			* 腸の管が抜けからシャワーに入れます(術後6日目)		
排泄	* いつも通りです。	* 手術の前にトイレをすませておいてください。	* 尿の管が入っています。	* 尿の管が抜けたあとは、トイレに行きます。					
患者様及びご家族への説明生活指導リハビリ栄養指導服薬指導	* 手術前日、手術室看護師の訪問があります。 * 手術承認書の確認をします。 * 手術の必要物品の確認をします。 <b>準備してきましょう!</b> 		* 痛みときは我慢せずにお呼びください。 * 尿をしっかりと出してください。	<b>看護会費電子納付のため、領収書をご提出ください!</b>					* 退院日の計算は、お部屋でお待ちください。

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。  
注2 入院期間については現時点で予想される期間です。尚、退院日は、担当医師の退院許可があって後に病棟看護長が患者様と相談の上決定いたします。